CoderDojo Kashiwa HTML教材

目的:HTMLの基本的なタグを覚える

【1】HTMLの基本

HTMLは「タグ」を使って記述されていくマークアップ言語である。以下に簡単なコードを示す。

<h1></h1>などのようなタグにはそれぞれ役割があり、これらを覚えることでHTMLが書けるようになる。がんばって覚えていこう。

【2】このテキストの使いかた

OnlineDojoにHTMLの教材が置いてある。これを手元のパソコンにダウンロードしよう。 <u>URL: http://onlinedojo.coderdojo-kashiwa.com/content/html.php</u> このテキストは教材に合ったような作りをしている。教材は問題に答えていく形式になっている。 テキストを参考にしながらどんどん学んでいこう。

【3】本編

OnlineDojoからHTML.zipというファイルをダウンロードする。ZIPファイルを解凍すると以下の様なファイルが入っているはずだ。

```
HTML
|--html
|--form.html
|--img
|--sample
|--img01.png
|--dojoLogo.png
|--style
|--style.css
|--index.html
```



HTMLフォルダの直下にある index.html ファイルをテキストエディタで開いてみよう。この時、デフォルト設定だとWebブラウザが立ち上がってしまうかもしれないので必ずテキストエディタで開くこと!

コラム1:おすすめのテキストエディタ

テキストエディタはHTMLを書いていく上で必須のアプリケーションだ。自分にあったものを使うのが一番よいが、いくつかおすすめのエディタを書いておく。

①SublimeText3

大人気のテキストエディタのひとつ。すべて英語だが拡張性が高いので◎

②Atom

こちらも大人気のエディタ。

③CrescentEVE

Windowsユーザならこれをいれておけば間違いなし。リアルタイムにコーディングした結果が得られるのでよいだろう。

ここからは問題番号と対応してHTMLのタグについて解説をしていく

①タグ

タグは本文を書くためのタグ。

ここに本文を書きます

②<h1>...<h6>タグ

見出しタグ。<h1></h1>がいちばん大きく、<h2></h2>以降は徐々に小さくなっていく。<h6></h6>が一番小さい。

<h1>大見出し</h1>

<h2>見出し</h2>

<h3>見出し</h2>

<h4>見出し</h4>

<h5>見出し</h5>

<h6>小見出し</h6>

③<title></title>タグ

ページタイトルを指定するタグ。<head></head>タグの中に書く。

<title>ページタイトル</title>



④タグ

画像を指定するタグ。閉じタグはいらない。imgタグに指定できる属性は以下のとおり。(抜粋)

src	画像ファイルのURLを指定する。(必ず書かなければ ならない!)
alt	画像が利用できない環境向けのテキストを指定する
width	画像の幅を指定
height	画像の高さを指定

<!-- hoge.pngという画像を表示 -->

⑤タグのwidthとheightを指定する。

hoge.pngという画像が400x300の画像だとするとこのようになる。

<!-- hoge.pngという画像を表示 -->

⑥<a>タグ

リンクを示すタグ。閉じタグ必須。<a>タグに指定できる属性は以下のとおり。

href	リンク先のURLを指定する。
target	リンクを開くときの動作を指定する。 _self 現在のウィンドウで開く(何も指定しなかった 場合は常に_selfになる) _blank 別のタブやウィンドウで開く

⑦タグ

箇条書きリストを表示する。が全体のくくりで、

<1i>リスト2</1i>

リスト3



⑧タグ

数字付きリストを表示するタグ。タグと同様、中身はで指定する。

<0|>

<1i>リスト1</1>

<1i>リスト2</1i>

<1i>リスト3</1i>

</0|>

9-1 タグ

表(テーブル)を表示するタグ。タグに指定できる主な属性は以下のとおり。

	表の枠線を表示	するかしないかを指定する。
border	border="0"	表示しない
	border="1"	表示する

タグ:表の横1行を定義する。

>

月火

@X@

以上でHTMLの基本的なタグの解説は以上である。

ここから先は、問題10でリンクさせたform.htmlに関連するタグについての解説である。

⑩<form></form>タグ

ウェブページの入力フォームを示すタグ。この中に更にタグを書いていく。

①<input>タグ

フォームの部品となる最重要タグ。指定できる属性は以下のとおり。

type	フォームのタイプを指定できる。
name	フォームに入力したデータを取得するときに使うタグ

typeタグに指定できるものは以下のとおり。

text	テキストを入力するフィールド。
password	パスワードを入力するフィールド。 ••••••



file	ファイル名を入力するフィールド。
Tile	
checkbox	チェックボックス。複数選択可。 □項目1 □項目2 □項目3
radio	ラジオボタン。幾つかある項目の中で、1つしか選択できない。 ○項目1 ○項目2 ○項目3
hidden	フィールドは見えない(無い)が、データを送信する ことができる。
sumit	送信ボタンを作る。
button	ボタンを作る。
image	画像ボタンを作る。
email	メールアドレスを入力するフィールド。

```
<form>
     >テキストボックス
     <input type="text">
     <br>
     パスワード
     <input type="password">
     <br>
     チェックボックス
     <input type="checkbox" name="check">項目 1 <br>
     <input type="checkbox" name="check">項目 2 <br>
     <input type="checkbox" name="check">項目3<br>
     >ラジオボタン
     <input type="radio" name="myRadio">項目 1 <br>
     <input type="radio" name="myRadio">項目 2 <br>
     <input type="radio" name="myRadio">項目3<br><br></pr>
     <input type="submit" value="送信する">
</form>
```

①-2 <select></select>タグ セレクトボックスを表示するタグ。中身は<option></option>タグで指定する。



①-3 <textarea></textarea>

長文のテキストボックスを表示させるタグ。指定できる属性は以下のとおり。

cols	入力欄の幅を文字数で指定
rows	入力欄の高さを行数で指定

